

氏名	井 沢 徹 一		
学位の種類	医 学 博 士		
学位授与番号	乙 第 678 号		
学位授与の日付	昭和50年6月30日		
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第5条第2項該当)		
学位論文題目	胆汁色素に関する研究 1. 体質性黄疸時 Bilirubin 負荷試験に関する検討 2. 胆汁中 Bilirubin 異性体の検討		
論文審査委員	教授 大藤 真	教授 水原舜爾	教授 平木 潔

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

体質性黄疸患者に bilirubin 負荷試験を行ない、従来の bilirubin 排泄曲線に加えて教室の bilirubin 3分画法を行ない ester 型 bilirubin 分画中の bilirubin glucuronide 測定等より黄疸の発生機序を検討した。各種疾患群で特徴的な所見がえられ、bilirubin 負荷試験の有用性が認められた。Gilbert 症候群では phenobarbital 投与による血清 bilirubin 正常化の機序についても検討した。

胆汁中 bilirubin を Ostrow らの方法により結晶として抽出し、Küster の diazomethane を用いる方法で bilirubin dimethylester を作成した。薄層 chromatography により分画分離後抽出し、再結晶したものについて質量分析核磁気共鳴スペクトルを行なって bilirubin K の異性体の存在を検討した。人及び Gunn rat 胆汁中 bilirubin には K α 型以外の異性体は認められず、また各種肝疾患々者胆汁中 bilirubin についても K α 型以外の異性体は認めなかった。

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は胆汁色素に関する研究であるが、従来あまり確立されていなかった Bilirubin 負荷試験、Bilirubin 異性体について新知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は医学博士の学位を得る資格があるものと認める。